

「もう大丈夫！」 から30年



地方病の時代をふりかえる



令和8年(2026)

5月23日[土]~6月29日[月]

休館日 毎週火曜日 開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

主催 山梨県立博物館 協力 昭和町風土伝承館 杉浦醫院、宮入慶之助記念館

観覧料 一般520(420)円 大学生220(170)円 常設展観覧料でご覧いただけます。

- 65歳以上の方、障害者の方(およびその介護をされる方)、小・中・高・特別支援学校等の児童・生徒は無料です。
- ()内は20名以上の団体、県内のホテルや旅館に当日か前日に宿泊する方を対象とした割引料金です。
- 無料、割引の対象となる方は、それぞれ証明できるものをご提示ください。
- 購入日から何日でも観覧できる年間パスポート(一般2,100円、大学生1,050円)もございます。

今年、山梨県での
地方病(日本住血吸虫症)の
流行終息が宣言されてから
30周年を迎えました。



【上の写真】八田村(南アルプス市)での薬剤散布作業(昭和30年代)※
 【下の小さい写真・左上から】米陸軍406総合医学研究所で使用された甲府駅構内の「寄生虫列車」内にて(昭和20年代)※
 地方病予防撲滅宣言車(昭和30年代)※、牛を用いた感染経路調査(「藤浪先生遺影」昭和11年より)※
 白井沼の立て看板(昭和51年)、藤浪(鑑)博士指導の地方病撲滅作業(「藤浪先生遺影」より)※
 竜王町(甲斐市)での殺菌作業(昭和51年)、コンクリート溝渠工事風景(昭和30年代)※
 玉穂村(中央市)でのコンクリート溝渠完成検査(昭和50年)※、動力噴霧器による殺菌剤散布作業(昭和43年)※
 白井沼の立て看板(昭和51年)、火力による殺菌作業 ※印はカラー化処理したもの



山梨県立博物館
Yamanashi Prefectural Museum

いまから30年前(平成8年2月19日)、長きにわたって山梨の人々を苦しめてきた地方病(日本住血吸虫症)の流行終息が宣言されました。山梨から危機は遠のき、地方病の記憶は歴史の一部になりつつありますが、みなさんは地方病のことをどれくらいご存じでしょうか。地方病は、人から人へ感染する疾病ではありませんが、社会や環境を巻き込んできた感染症です。かつては山梨以外の地域にも流行があり、世界に視線を移せば現在でも解決できていない課題でもあります。私たちにさまざまなことを問いかける地方病について、山梨の人々の足跡を振り返りながら、みなさんもぜひ考えてみてください。



日本住血吸虫の生活史

地方病とは・・・
甲府盆地などで流行した感染症で、日本住血吸虫という寄生虫を原因として発症しました。日本住血吸虫は、ヒトなど哺乳類の体内で産卵し、さまざまな症状を引き起こしました。また、糞便とともに排出された虫卵は、水路などで孵化するとミヤイリガイを中間宿主として成長し、再び水辺や田んぼでヒトなどの哺乳類の体内に侵入するという経路をたどりました。山梨県では、昭和52年(1977)を最後に日本住血吸虫の虫卵陽性者は出ておりません。

地方病と山梨
古くは戦国時代から山梨の人々を苦しめていたとされる地方病について、さまざまな視点から振り返ります。



冊子「俺は地方病博士だ」



地方病予防強調旬間ポスター

地方病に挑んだ人々
原因不明の病だった地方病に立ち向かい、その謎を解き明かし解決しようと挑んだ多くの人々の姿とその業績について紹介します。



昭和36年(1961)の殺貝作業風景(カラー化加工)

山梨以外の地方病
国内では筑後川流域や片山地域など、海外ではフィリピンなど、山梨以外の地域における地方病について紹介します。



牛を用いた広島県での感染経路調査(『藤浪先生遺影』より カラー化加工)



宮入貝供養碑(福岡県久留米市)

関連イベント

講演会(会場 生涯学習室 事前申込不要、聴講無料)
 「ちょっと詳しいシンボル展「もう大丈夫!」から30年」 日時 5月31日(日)13時30分～15時 講師 小畑茂雄(当館学芸課長)
 「地方病に挑んだ人々」 日時 6月21日(日)13時30分～15時 講師 倉持利明氏(目黒寄生虫館 館長)
 「伝えていきたい地方病 一絵で見る『和子さんの地方病』(物語絵本)を通して」 日時 6月28日(日)13時30分～15時 講師 出井 寛氏(昭和町風土伝承館 杉浦醫院 館長)

担当学芸員によるギャラリートーク
 日時 5月23日(土)、6月6日(土)、6月27日(土) いずれも15時から30分程度
 会場 シンボル展示室 ※事前申込不要、常設展観覧券が必要です。

※イベントは変更・中止になる場合があります。

山梨県立博物館
Yamanashi Prefectural Museum

〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1501-1
 Tel:055-261-2631 Fax:055-261-2632
 E-mail:kenhaku@pref.yamanashi.lg.jp
 URL:http://www.museum.pref.yamanashi.jp

アクセス

- ◆中央自動車道一宮御坂ICから車で約8分 笛吹八代スマートICから車で約12分
- ◆JR石和温泉駅南口からバスで約10分 富士急バス「富士山駅」行き
- ◆JR甲府駅南口からバスで約30分 富士急バス 5番のりば「富士山駅」行き (※一部は北口2番のりば)
- ◆富士急行・河口湖駅からバスで約40分 富士急バス 5番線「甲府駅」行き
- ◆富士急行・富士山駅からバスで約50分 富士急バス 4番線「甲府駅」行き

山梨県立博物館 ホームページ www.museum.pref.yamanashi.jp

山梨県立博物館 公式(旧Twitter) [kaiseum_ypm](https://twitter.com/kaiseum_ypm)

